

子ども休暇の導入による多様な働き方の実現(有限会社 宇川木材工芸店／浜田市)

取組概要

<背景・目的>

- 従業員が子どもの部活動等で休暇を取る場合の直接的な休暇制度がなかった。
- 従業員が安心して働きやすい職場環境づくりのため、新たな休暇制度の導入を目指していた。
- 少子高齢化が進む中で、子育て世代を応援したいと考えていた。

<取組内容>

- 令和3年度から年次有給休暇や育児休業とは別に、子ども1人あたり1日の有給休暇を付与する制度を開始した。

取組の効果

- 従業員のワークライフバランスの充実が、仕事に対する意欲の向上につながった。
- 新たな休暇制度の導入によって従業員の地域活動や子育てを応援することで、間接的に社会貢献ができたと考えている。
- 新しい休暇制度を導入し、会社のイメージアップにつながった。

子ども休暇制度利用者のコメント



自分の子どもが所属している地元少年野球チームのコーチをしており、練習や大会に参加しやすくなった。

今後の取組

- 子どものいない従業員も含め、安心して働きやすい職場環境づくりに引き続き取り組む。
- しまね林業士の上位資格への受験をバックアップするなど、従業員のキャリアアップを支援する。